

平成29年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会
問題別研究会「加工・業務用野菜の省力生産技術」
開催要領

1. 趣旨

我が国の野菜の産出額は米よりも多く2兆円を超えており、家計消費用においては国内産がほぼ100%を占めている。一方、近年、食の外部化が進み、加工・業務用の需要が増加しており、国内産の約6割が加工・業務用に仕向けられてはいるが、3割程度は輸入となっている。また、消費者、実需者からの国産野菜のニーズが高まっており、加工・業務用野菜の自給率の拡大が課題となっている。

そこで、今年度の問題別研究会においては、輸入野菜の割合が最も高いタマネギの新収穫・調製体系の実演、ICTを活用した加工・業務用葉ネギの安定生産技術実証農家の視察などを通じて、情報の共有を行い、今後の研究開発の深化を図る。

2. 開催日時

平成29年6月8日(木) 13:00～9日(金) 12:00

3. 開催場所

観音寺グランドホテル 〒768-0067 香川県観音寺市坂本町5丁目18-40
香川県観音寺市大野原町

4. 主催

近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会

5. 日程

1日目：研究会(観音寺グランドホテル)

- 13:00 受付
13:20 開会 挨拶
13:30 話題提供(調整中)
- ① 西讃普及センター管内の野菜生産の現状と加工・業務用野菜の取り組み
(香川県西讃農業普及センター 園芸部門 主席普及員 真鍋尚)
 - ② 香川県農業試験場における機械化研究の取り組み
(香川県農業試験場 企画営農部門 主席研究員 西村融典)
 - ③ 加工・業務用野菜の取引・流通の現状と課題
(高松青果株式会社 代表取締役社長 齋藤良紀)
(休憩 15分)
 - ④ 加工・業務用野菜の省力生産技術(仮題)
(農研機構中央農業研究センター 上級研究員 田中宏明)
- 15:45 各府県の取り組み状況と解決方策・連携方策の事例
16:30 総合討議
17:00 閉会
18:00 情報交換会

2日目：現地見学(観音寺市大野原町)

- 9:15 観音寺グランドホテル出発
9:30 タマネギ新省力収穫・調製体系の実演((株)グローバル農人)

- 10:30 移動
10:45 葉ネギ事業（経営体強化プロジェクト）実証農家視察（(株) Sunso）
11:30 移動
12:00 JR 観音寺駅解散

6. 参集範囲

近畿中国四国地域府県の試験研究機関担当者並びに行政担当者（普及指導機関関係者含む）、大学、メーカー、国立研究開発法人等、その他推進部会長が認めた者

7. 参加費

情報交換会参加費 6,000円

8. 提出資料

各府県における研究会テーマに関して紹介可能な取組状況がありましたら、A4、縦書き、横書きで図、写真等も含めて1枚に収まるようワード、一太郎またはPDF形式で作成し、E-mailで、問題別研究会事務局（中元、E-mail: mondaibetsu-ae@ml.affrc.go.jp）宛に5月26日（金）までに提出してください。提出は任意です。なお、添付できるファイルのサイズは10Mbまでとなります。

9. 参加申込方法及び申込期限

別添の参加申込書により、FAX または電子メールで5月26日（金）までに現地事務局へお申し込みください。

10. 事務局

【現地事務局（参加申込先）】

香川県農業試験場 企画・営農部門 主席研究員 西村融典

TEL: 087-814-7312 FAX: 087-814-7316 E-mail: vc4529@pref.kagawa.lg.jp

【問題別研究会事務局（資料送付先）】

農研機構 西日本農業研究センター 傾斜地園芸研究領域 上級研究員 中元陽一

TEL 0877-63-8122（直通） FAX 0877-62-1130 E-mail: mondaibetsu-ae@ml.affrc.go.jp

11. その他

- ・観音寺グランドホテルに宿泊される場合は、宿泊申し込みは現地事務局が一括して行いますが、お支払いは各自でお願いします。
- ・他のホテルに宿泊される方は、ホテルが限られますので、各自お早めに手配をお願いします。
- ・現地見学については、原則バスで移動していただく予定です。観音寺グランドホテルを9:15に出発し、JR観音寺駅で解散した後、観音寺グランドホテルまで戻ります。